

# みなと祭りと御座船

宮城県・塩竈市



塩竈みなと祭は、終戦直後の混乱が鎮静化の兆しを見せ始めた昭和23年、港町塩竈の産業復興と疲れきった市民の元気快復を願って始められた。

奥州一之宮鹽竈神社のお神輿を、御座船「鳳凰丸」に奉安し、日本三景の松島湾内を渡御するという、海の祭典としては全国有数の規模であり、100隻に及ぶ大小の供奉船を従えてご巡幸される姿は、さながら平安絵巻を見るよう。

当初、祭の期日は、7月20日の「海の記念日」の一連の行事として、塩竈にとって由緒ある鹽竈神社例祭が行われる7月10日に定めていたが、昭和38年からは、盛夏の好機を選び、8月5日に開催されるようになり、続く昭和39年には水産界の有志が寄進した志波彦神社の神輿と御座船「龍鳳丸」が海上渡御に加わり、みなと祭がさらに盛大になっていった。

平成17年度からは、開催日を祝日の「海の日」（7月第3月曜日）に変更し、前夜祭（花火大会）をその前日に行い、東北の夏祭りの先陣を切るお祭りとして盛大に開催されている。

## TOPICS

- ・花まつり 4月第4日曜日開催
- ・帆手祭 3月10日開催
- ・特産品：かまぼこ、お酒、志ほがま

## お問い合わせ先

塩竈市 水産課

TEL / 022-364-1111

URL / <http://www.city.shiogama.miyagi.jp/>

## 【交通】

電車 / JR仙台駅からJR本塩釜駅まで約30分

本塩釜駅からマリンゲート塩釜までは徒歩で5分

